



長年タウン情報誌を発行する中で出会った魅力的な県内の商品を取り扱う通販サイト「モンモ良品」



編集部スタッフが実際に体験した様子を紹介するレポート記事はCJ Monmo Webの人気企画



「福島駅前軽トラ市」の様子。「イベントでは直接、読者や地域の方と触れ合えるのでやりがいがあります」

出版、ウェブ、イベントを通じて人をつなぐ仕事

「エス・シー・シー」は、今から39年前、福島の活性化を目指してタウン情報誌を発行するために「日進堂印刷所」のグループ企業として設立された。以来、県北エリアを対象にしたタウン情報誌「シティ情報ふくしま(以下CJ)」、上質な福島を楽しむ大人の情報誌「モンモ」、住宅情報誌「ふくしま家づくりの本」、レジャーガイド「ふくしま日帰り温泉」などを発行。2021年にはCJとモンモを統合した新雑誌「CJモンモ」を創刊した。

また、数年前から情報誌とウェブ・SNSとの連動に力を入れており、同社の運営するタウン情報サイト「日刊CJモンモWeb」は月間訪問者数23万人以上を誇る。

さらに、こうした情報発信だけではなく、2020年からは福島市主催のイベント「福島駅前軽トラ市」を委託し、毎年開催。昨年は来場者約5,000人を集客した。「自分たちも行きたくなるイベント」を作り上げることで、

来場者からも「楽しかった!」「次も楽しみにしています」と言ってもらえるイベントを演出した。他にも市や県からの委託で、道の駅でのイベント運営や、フォトコンテンツ、スタンブラーなどの企画・運営も行っている。

地域の未来に種を蒔き、笑顔を増やそう!

2020年に入社した編集課のスタッフに入社を決めた理由を聞いた。「雑誌の発行やウェブ、イベントなどを通して福島の魅力を発信することができると」「地元を盛り上げるためにさまざまな方法で直接貢献できると思ったから」など、地元福島への熱い思いが詰まっている。

「エス・シー・シー」の仕事は、地域の未来に種を蒔くことでもある。出版事業やウェブサイト、SNS、イベントの企画運営を通して、福島が好き、という気持ちを地域のみなさんと共有し、広げていく。そしてその思いを、一緒に未来につなげていく。元気の福島の発展のために貢献できる職場がここにある。

株式会社 エス・シー・シー

出版、編集、ウェブサイトの企画運営、通販事業、各種イベント企画など



採用情報・各種申し込み・問い合わせはこちら

イキイキと元気な「ふくしま」のために



会社情報



- 設立 1984年(昭和59年)
- 代表取締役社長 佐久間 信幸
- 資本金 1,000万円
- 従業員数 25名

〒960-2153
 福島県福島市庄野字栢場1-1
 TEL/024-593-0500 FAX/024-593-0400
<https://www.nisshindo.jp/scc.html>

企業の魅力

- 1 地元のことがもっと好きになれる
- 2 地域の未来のために貢献できる
- 3 若い力や感性が生かせる

- 求人対象
高卒 専門卒 短大卒 大卒 中途
- インターンシップ
可能 [体験期間] 1日
[申込方法] 電話・メール
- 採用担当者連絡先
TEL/024-593-0500
E-mail/saiyou@cjnavi.co.jp

業務内容

- 営業
CJ Monmoをはじめとした各雑誌媒体、WEBの広告営業。イベントの企画運営やパンフレット等の印刷物作成、セールスプロモーションの提案営業など
- 編集
CJ Monmoをはじめとした各種媒体の取材および誌面の作成。企画の立案など
- WEB・デジタル
日刊CJ MonmoWebの運営、各種SNSの運営など
- デザイン制作
雑誌誌面や広告、チラシ、ポスターなどのデザイン
- 通販
モンモ良品の運営

編集部スタッフがみた株式会社 エス・シー・シー

20代を中心に若いスタッフが多いですが、営業活動も編集作業も、それぞれが主体的に働ける環境があると思います。また、スタッフ同士の年齢も近いので、楽しいことも大変なことも一緒に共有しやすいと感じます。



3



2

- 1 「福島の魅力を発信したい!」と、夢と情熱を持ったスタッフが集まっている。若いスタッフが多いのも特徴
- 2 「CJ Monmo」を始めたとした出版物
- 3 福島での暮らしを彩る情報を毎日更新している「日刊CJ Monmo Web」。地元タウン誌編集者による選りすぐりの情報を発信。他にSNSの運営も